

令和4年11月8日

ご利用者・ご家族様 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

11月に入り、秋も深まり木々も赤や黄色に鮮やかな色づきを見せています。また、「全国旅行支援」が始まってから約3週間が経過しましたが、全国各地の観光地はコロナ禍以前の賑わいを取り戻しつつあるようです。

ただ、比例するようにして新型コロナウイルスの感染者も増加傾向にあり、第8波の入り口に差し掛かっているとも言われています。ワクチン接種の促進と基本的な感染対策の徹底が改めて求められています。

WHO（世界保健機関）では、新型コロナウイルスの終わりが視野に入ってきたとの表現をしていますが、その意味するところは、コロナの流行の終息ではなく、コロナと共存できる社会を実現することにあるようです。今すぐに終息することができなくても、ワクチン接種で免疫をつけながら、抗ウイルス薬を使って治療できる体制を整えることも必要になっています。

当法人でも、コロナとの共存を視野に入れ、面会の再開を徐々に進めていきます。面会人数は原則2名以内、面会時間は概ね10分以内、面会場所は屋内の面会スペース（感染状況により窓ガラス・カーテン越し）を予定しています。但し、今年はインフルエンザとの同時流行も懸念されており、全国・地域の感染状況によっては再び中断することもありますので、予めご了承ください。尚、面会をご希望される場合は、ご面倒でも各施設・事業所の担当職員までご連絡をいただければと思います。

さて、当法人のフクチャンち通所介護では、11月2日、職員に新型コロナウイルス感染が確認され、その後、利用者様2名にも感染が及びました。感染を持ち込まないことを再度、周知徹底して参ります。皆さまには、多大なるご心配、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

私たちは、「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」のために取り組んできましたが、同時に新型コロナとの共存も考慮していきたく思いますので、皆さまからも、ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

これからは、寒さも厳しくなってくる頃ですので、体調にお気をつけください。

担当：法人事務局
TEL 024-567-5800